

経済状況及び動向等資料

今後の事業資金融資あっせん制度の方向性について、下記の動向及び実績等から検討する。

記

- 1 月例経済報告及び地域経済動向等の概況
- 2 東京都内の中小企業の景況
- 3 都内、多摩地域及び西東京市内における中小企業の倒産件数

1 月例経済報告及び地域経済動向の概況

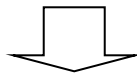
(1) 月例経済報告〔内閣府〕

① 景況判断(最近3か月間)

<令和5年4月>

景気は、一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直している。

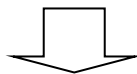
先行きについては、ウィズコロナの下で、各種政策の効果もあって、景気が持ち直していくことが期待される。ただし、世界的な金融引締め等が続く中、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっている。また、物価上昇、供給面での制約、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。



<令和5年5月>

景気は、緩やかに回復している。

先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待される。ただし、世界的な金融引締め等が続く中、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっている。また、物価上昇、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。



<令和5年6月>

景気は、緩やかに回復している。

先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待される。ただし、世界的な金融引締め等が続く中、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっている。また、物価上昇、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。

② 月ごとの主要指標の変更点

	4月月例報告	5月月例報告	6月月例報告
個人消費	緩やかに持ち直している。	持ち直している。	—
設備投資	持ち直している。	—	—
住宅建設	底堅い動きとなっている。	—	—
公共投資	底堅く推移している。	—	—
輸出	このところ弱含んでいる。	底堅い動きとなっている。	—
輸入	おおむね横ばいとなっている。	—	—
貿易・サービス収支	赤字となっている。	—	—
生産	このところ弱含んでいる。	持ち直しの兆しがみられる。	—
企業収益	総じてみれば改善しているが、そのテンポは緩やかになっている。	—	総じてみれば緩やかに改善している。
業況判断	持ち直しの動きがみられる。	—	—
倒産件数	低い水準ではあるものの、このところ増加がみられる。	—	—
雇用情勢	持ち直している。	—	このところ改善の動きがみられる。
国内企業物価	このところ横ばいとなっている。	—	このところ緩やかに下落している。
消費者物価	上昇している。	—	—

(2) 地域経済動向(令和5年3月)－南関東地域－〔経済産業省〕

	令和5年3月		令和5年5月
景況判断	一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直している	⇒	緩やかに回復している
個人消費	緩やかに持ち直している	⇒	持ち直している

2 東京都内の中小企業の景況(東京都産業労働局商工部調べ)

(1) 最近4ヶ月の景況

調査月	令和5年3月	令和5年4月	令和5年5月	令和5年6月
業況	横ばいで推移	横ばいから上向く	回復基調の中で横ばい	回復への堅調な足取り続く
見通し	先行きに期待感高まる	改善期待が続く	ほぼ横ばいで推移	慎重な見方

3 都内、多摩地域及び西東京市内における中小企業の倒産件数

(1) 都内の状況

令和5年4月の倒産件数は、120件(前年同月比64.4%増)となった。

業種別件数ではサービス業(30件)、建設業(19件)、情報通信業(18件)、卸売業(18件)他の順となった。

令和5年5月の倒産件数は、130件(前年同月比30.0%増)となった。

業種別件数ではサービス業(30件)、卸売業(23件)、建設業(15件)他の順となった。

令和5年6月の倒産件数は、132件(前年同月比13.8%増)となった。

業種別件数ではサービス業(28件)、卸売業(18件)、建設業(17件)他の順となった。

(2) 多摩地域の状況

令和5年4月の倒産件数は、7件(前年同月11件)となった。

業種別件数では、小売業2件、建設業、卸売業、不動産業、宿泊業・飲食サービス業、サービス業各1件の順となった。

令和5年5月の倒産件数は、17件(前年同月7件)となった。

業種別件数では、製造業、サービス業各4件、情報通信・運輸、郵便業各1件他の順となった。

令和5年6月の倒産件数は、16件(前年同月12件)となった。

業種別件数では、建設業5件、卸売業、不動産業各3件他の順となった。

(3) 西東京市内の状況

令和5年4月の倒産件数は、0件であった。

令和5年5月の倒産件数は、0件であった。

令和5年6月の倒産件数は、1件であった。

◎ 全体的な傾向の考察

項目	指標	傾向
経済情勢	月例経済報告・地域経済動向・東京都中小企業の景況	月例経済報告・地域経済動向：先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあつて、緩やかな回復が続くことが期待される。 東京都中小企業の景況(6月)：回復への堅調な足取り続く。
倒産件数	多摩地域の中小企業の倒産件数の3か月合計(4、5、6月)	多摩地域：40件。 西東京市：1件。